

## お客様へのメッセージ冊子

この冊子は、お客様に向けたセゾン投信のメンバーの思いや、応援いただいている方々のメッセージを集めたものです。ぜひ、ご一読ください。

下記は必ずお読みください。

この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者（以下「情報提供者」）に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。

このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

投資信託の取得を希望される方は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号等	: セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	: 関東財務局長（金商）第 349 号
加入協会	: 社団法人投資信託協会
お問い合わせ先	: セゾン投信お客様窓口 TEL03-3988-8668 (受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝日、年末年始除く)
	<a href="http://www.saison-am.co.jp">http://www.saison-am.co.jp</a>

## 長期投資家仲間へのメッセージ VOL・12

21 世紀の日本への想い ( 続編 )

2008 年 3 月 3 日

### 総弱気相場の実態

昨年後半からのサブプライムショック以降、米国では大手金融機関が合わせて 10 兆円以上の巨額損失を計上し信用収縮を主因とする経済減速への懸念が顕著になってきました。米国の成長鈍化が日欧先進国にも波及し、先進国の今年度成長率見通しは軒並み 1 % 台に引き下げられています。経済の先行きに対する不確実な要因は、確かに各国株式市場のマイナスを弱気一色に染め上げています。かように相場とはひとりひとりの市場参加者の心理の集積ですから定期的に実体経済との乖離が発生するものです。そしてある処まで振れるとまた収斂に向かうという動きを繰り返します。「相場は間違ってもいるが、また正しくもある」代物なのです。但しこれまでは、株式市場から逃げた資金は「質への逃避」といって債券市場にシフトしやがてまた株式市場に戻るという循環であったものが、90 年代以降の過剰流動性による巨額の投機マネーの発生で昨今は別の乖離が作り出されています。株式市場から離れた資金が短期的収益機会を目指して資源・商品といった市場に向かったことで、原油価格の高騰に代表されるような実体経済の需要との新たな乖離も同時進行しているのです。こうした実物価格の急騰は実体経済に少なからぬ影響を及ぼしているのは事実ですが、投機マネーはひとたび実需の減退を察知した瞬間一気に売り逃げ始めるときが来ます。投機で嵩上げされた価格の収斂はより急激なものと考えられ、世界の余剰マネーの存在がこれからの相場変動を一層激しく頻繁なものにするであろうことは留意すべきでしょう。しかしながら目先の相場がどれだけ荒れようと、長期投資家にとってはあくまでも実体経済の大きな流れを見据えることが唯一大切な軸であることに変わりはありません。

### 自虐的な日本人

翻って日本に目を向けてみると、「ジャパンパッシング」と世界の投資家から揶揄され日本株は主要市場で最大の下落に見舞われています。サブプライムショックに関して日本の損失は欧米に比べ軽微であり、これを起因とするならむしろ日本株市場は資金逃避先になるべきであって、日本株の下落は日本固有の原因に依るといわざるを得ません。それは政治・行政共に国家として世界経済の成長を積極的に取り込む意思が見えずグローバル化に背を向けた内向きな現状維持をひたすら指向している姿勢、つまりは構造改革の歩みを止めてしまったという印象を世界中に与えていることなのです。おまけに日本人間でも日本悲観論が喧しく日本没落説をマスコミや書籍が賑わし煽っているという、日本人とはつくづく自虐的民族であります。時の大臣までが日本経済は最早一流でないと宣言するような、国を挙げてのネガティブキャンペーン？のオンパレードでは日本自らが世界に日本売りを勧めているようなものです。そして当の日本人自身が「ジャパンパッシング」を実践し自国の株式を売り越しています。気が付いてみると東証株式市場の 7 割以上が海外投

資家の資金になってしまいました。「貯蓄から投資へ」の掛け声よく、自国内の投資資金がこぞって BRIC's やら VISTA やらと新興国へ出稼ぎに行ってしまう実状はちょっと悲しいことでもあります。

## 日本のポテンシャル

さて、私たち長期投資家はここでエモーショナルな悲観的風潮から離れて日本経済の実態を見つめ直してみましよう。90年代後半に日本経済全体を覆ったバランスシート不況と較べて、日本の企業は必死に生き残りを賭けて過剰債務・過剰設備・過剰労働力の3つの重荷を削減し経営努力を重ねた結果、現在では格段に身軽になっています。グローバル化に立ち向かっている勇氣ある多くの企業たちはしっかりアジアの成長を自らの戦略に取り込んでいます。そしてこれからの経済活動で最優先の正義となる「環境」において、日本のエコ技術力は世界中からひっぱりだことなるでしょう。日本は金融分野では確かにアングロサクソンに歯が立ちませんが、もの作りに関しては高い文化に裏打ちされたハイクオリティなハードもソフトも有しています。今でも日本の小学生がなりたい職業の上位に大工さんが入る、そんなカルチャーの国なのです。更には昨今の海外が注ぐ「クールジャパン」のまなざし、伝統文化や芸能・アニメ・食に至るまで有望なコンテンツが目白押しです。そして日本は今もって世界最大の純債権国です。発想を転換し自国のお金を有効に活用することで、経済はいくらでも活性化できるはずですよ。

## 生活者が創る大河の流れ

大河の流れを見据えた21世紀の地球経済は息の長い大きな成長を始めたばかりです。そして私たち長期投資家の行動とは、明るい未来を信じてその滔々たる大河の流れにゆったりと身を任せることなのです。目先の相場の上げ下げは波しぶきであってやがて大河の流れに吸収されてしまうものです。のんびり気分で乗り越えて行けばいいのです。

改革の後退で波しぶきがあがっている日本にも大河の流れはしっかりと存在しているはずですよ。参院選後のねじれ国会は変化を求める国民の意思表示にほかなりません。現状政治の貧しさゆえそれは停滞をもたらしていますが、あらゆる場面で世論は確実に変革を要求していると感じられます。改革は一朝一夕に進展するものではなく、一進一退の先に社会の大きな変化の芽が見える、これこそが大河の流れではないでしょうか。この大きな流れとはまごうことなき私たち生活者の意思の集積であります。生活者ひとりひとりが自立に向けた行動を起こすことで、大河の流れはどんどん力強いものになっていくのです。セゾン投信は長期投資家として大河の流れをしっかりと見据え、自立して行動するたくさんの長期投資家仲間の思いを懸命にサポートして行きたいと、熱い志をもって「セゾン号」の運行を続けて参ります。

セゾン投信株式会社  
代表取締役社長 中野晴啓

## セゾン投信を応援する

ありがとう投信株式会社 代表取締役  
村山 甲三郎

セゾン投信を語る時に、さわかみ投信の澤上社長を抜きにして考えることは難しいと思います。そのさわかみ投信ももともとは投資顧問業をしていました。しかし、澤上社長は投資顧問ではなく、多くの人々の資産形成を手伝うことができる「投信」に初めから狙いを定めていたのです。

「長期投資を活用して個人の資産形成のお手伝いをする」

この精神は、弊社「ありがとう投信」の会社設立目的ですが、表現に小さな違いはあっても、さわかみ投信もセゾン投信も同じ思いをもって会社が作られました。その意味では「長期投資型の投信」を、日本の社会にとって本当に役立つものにしよう、という熱意においては三社とも共通するものがあるのです。

さて、その熱意の歴史はどのように展開してきたのでしょうか？  
また、どんな成果をもたらしてきたのでしょうか？

さわかみ投信が「さわかみファンド」を設定したのが1999年の8月でした。それ以来今年の夏で9年、弊社ありがとう投信が「ありがとうファンド」を設定してから今年の9月で丸4年になります。そしてセゾン投信が2つのファンドを設定して運用を開始してからこの3月で丸1年になります。一つより二つ、二つより三つ、という風に「長期投資型投信」が増えてきて、日本の個人投資家が「資産形成のために」投信に投資するときの選択肢がどんどん増えてきました。この流れはこれから大きくなります。更に色々な投信会社が立ち上がり、様々な投信を設定して世に問うことになってきます。その現実を見ると「大きな流れ」が滔々と流れながら更に豊かな水量になってゆくのを見ているように、信じられないような、またごく自然な成り行きを観察しているような不思議な感慨にとらわれます。

この大きな流れの中で、「さわかみファンド」はパイオニアとしてのゆるぎない地位を占めています。自分の会社のファンドについては敢えて申しませんが「ありがとう投信」がそれなりにユニークな立場であることは間違いありません。

さて、セゾン投信の設立の衝撃度はどうでしょうか？そのネームバリューは素晴らしいものですし、リーダーたる中野社長の爽やかさは特筆モノです。

「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」と「セゾン資産形成の達人ファンド」という二つのファンドのうち、バランスファンドは優れた金融商品としての賞も受賞されるなど、インデックスファンドの存在価値を多くの人に知らしめた功績は素晴らしいものがあります。もう一つの「達人ファンド」もこれから更に進化を遂げて素晴らしいファンドに育ってゆくことが期待されます。

このような展開を考える時に、大切なことは「さわかみ」や「ありがとう」あるいは「セゾン」といった「ブランド」に拘らないことです。冒頭に申し上げたように、どの会社にとっても「日本の投資家の長期投資への道をサポートしたい」という思いが大事なのです。そして実際に長期投資を活用して日本の社会がお金の面でも心の面でも「豊かになってゆく」ことが大事なのです。その為に「心ある資金」と「社会を根底で支えている企業」が結びつくお手伝いをしているのが「長期投資型の投信」です。その役割の重要性は会社の枠を越えています。

セゾン投信さんには、今の熱意を持続し、更に膨らませて「夢の実現」に向けて邁進していただきたいと願っています。

一緒に頑張りましょう!!

#### 執筆者プロフィール

村山甲三郎（むらやま・こうざぶろう）

ありがとう投信株式会社 代表取締役

三井銀行（現、三井住友銀行）、ゴールドマン・サックス証券、CIBC ウッドガンディ証券、ストロングキャピタルマネジメントインターナショナル社に勤務。2004年にありがとう投信株式会社の設立に参加し、代表取締役に就任。

著書に「長期運用時代の大本命！ファンドオブファンズ入門」。

## セゾン投信の素顔

既に口座の開設をいただいた方含め、我々の取組みに興味や関心を持って見守っていただいている方へのメッセージ発信の場として「セゾン投信の素顔」を掲載しております。

ここでは、セゾン投信で働くメンバーが日々感じたり考えたりしていることを紹介しています。セゾン投信で熱い思いを抱いて働いている私たちの人となりを少しでも感じていただければ幸いです。

### 「文楽の魅力」

歌舞伎の十八番のひとつである「義経千本桜」を文楽で観て来ました。物語は人形・義太夫・三味線がまさに三位一体となって展開していきます。歌舞伎の楽しみは役者を見ることにありますが、文楽の主演はむしろ語り部たる義太夫かもしれません。もちろんその醍醐味は一体の人形を3人の人形遣いが操るのですが、3人の息の合った分業により悲喜こもごもの表情から手のひらの先までの仕草に至る艶やかな表現の美にあります。こんな崇高で人間らしい人形劇は世界に類を見るものではありません。日本人であることが誇りに思える瞬間でもあります。歴史と伝統が息づく日本文化は、21世紀の世界に日本が発信すべき大切なコンテンツだと実感できます。文楽と歌舞伎を同じ演目で見比べると一層楽しめます。

中野 晴啓

### 「もうすぐ春です」

3月に入ると桜の季節が近づいてきます。今年の東京の開花予想は3月26日だそうです。（2008年2月18日の開花予想）

高校までを山梨で生まれ育った私にとって、桜の花の後は桃の花の季節になります。桃の生産が盛んな地域では辺り一面がピンク色に埋め尽くされ美しい景色となります。実は桃の花の美しさを実感したのは地元を離れてからで、近くにいる時は不思議とその魅力に気付きませんでした。これから暖かい季節となりますので、知られざる地元の魅力を探しに出てみたら意外な発見があるかもしれません。

工富 功

### 「同窓会」

先日高校時代の部活動の同窓会がありました。風貌が変わって誰だか分からなくても、なかなか名前が思い出せなくても、次第に記憶が蘇り、気がつけば学生時代のノリで盛り上がっていました。特に男女間においては、異性を意識する年代であった高校時代と比べて、よそよそしさはなくなりむしろ話が弾んでいた気がします。それぞれ違う時間を過ごし、今おかれている環境は違うのに、まるでタイムスリップしたように20年近い時間を越えた空間がそこにはありました。一方で時の流れを実感したのが、自分達の年齢が顧問の先生の当時の年齢を超えていたことです。高校時代、先生はすごく大きくて遠い存在だったのですが、自分達はその先生の年齢を超えていたことにはとても驚きました。

たくさんのことが駆け足で過ぎ去っていく時代、次々と新しい物が生まれ、新しい出会いがある刺激的な毎日もいいですが、旧友と過ごす懐かしい時間も素敵だなあと、少し立ち止まって昔を振り返れた一時でした。

セゾン投信がスタートしてから約 1 年、たくさんの新しい出会いに恵まれましたが、何十年後かに今を振り返る時が楽しみです。

佐藤 恭子

「1 年間、応援ありがとうございます」

今年の春は全国津々浦々で、<セゾン投信 1 周年記念セミナー>が開催されます。普段なかなか訪問できない仙台や倉敷、広島でも開催致しますので、是非足をお運びいただき皆様の生の声をお聞かせいただければと思います。

思い起こせば 1 年前、金融庁から認可を頂いた後、怒涛のように販売開始した日々が懐かしく思い出されます。お蔭様で「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は発売以来順調に残高を伸ばし続け、年明けには 2007 年日経優秀製品・サービス賞最優秀賞を受賞することができました。また「資産形成達人ファンド」もこの春、大幅に組み入れファンドを追加し、魅力倍増の予定です。今年は「創業期から成長期へ」、成長のステップを 1 段登る大切な年。この 2 ファンドを「箱入り娘&息子」として大切に育てて参ります。

1 年を振り返って反省点は、(予想以上に)大勢のお客様から口座開設やご注文を頂き処理に追われる状態の中で、お客様にご満足いただけるコミュニケーションができていたかどうか、という点です。今後は「サービスの質」についてもより一層追求して参ります。

インターネットでのお取引方法など、ご不明な点がございましたらお気軽にお電話下さい。スタッフ一同、多くのお客様と直接お話しできることを楽しみにしております。

堀田 千鶴子

## セミナー情報

### <セゾン投信1周年記念セミナー>

日時	場所	人数
3月19日(水) 19:00~21:00	<b>【名古屋】</b> 中日コンサルティングプラザ (愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル6F)	80
3月20日(祝) 15:00~17:30	<b>【仙台】</b> ホテルサンルート仙台 菊 (宮城県仙台市青葉区中央4-10-8)	80
3月22日(土) 13:30~16:30	<b>【福岡】</b> アスク(ASC)ビル 2F (福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-25)	100
4月9日(水) 19:00~20:30	<b>【大宮】</b> ソニックシティビル 研修室905 (埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 9F)	60
4月12日(土) 14:00~17:00	<b>【札幌】</b> 札幌市文化教育会館 研修室301 (北海道札幌市中央区北1条西13丁目)	130
4月19日(土) 13:30~16:30	<b>【広島】</b> 東区民文化センター 大会議室 (広島県広島市東区東蟹屋町10-31)	60
4月20日(日) 12:30~15:30	<b>【倉敷】</b> 倉敷ターミナルホテル 瀬戸 (岡山県倉敷市阿知1-7-2-901)	80

### <講師参加予定一覧>

講師名	3/19(水)	3/20(祝)	3/22(土)	4/9(水)	4/12(土)	4/19(土)	4/20(日)
	名古屋	仙台	福岡	大宮	札幌	広島	倉敷
竹川美奈子氏	-	-	-	-	-		
岡本和久氏	-	-	-	-	-	-	-
村山甲三郎氏	-		-	-	-	-	-
渋谷健氏	-	-	-	-		-	-
澤上篤人氏	-			-			
加藤隆氏		-			-	-	-
中野晴啓							

### <講師プロフィール>



#### 竹川美奈子 氏 (ファイナンシャル・ジャーナリスト)

出版社勤務などを経て独立。1999年ファイナンシャル・プランナー資格を取得。現在は新聞やマネー関連の雑誌や書籍、新聞などで幅広く取材・執筆活動を展開する一方、ライフプランナーや確定拠出年金セミナーの講師などを務めている。著書に「投資信託にだまされるな! 本当に正しい投信の使い方」(ダイヤモンド社)など。



#### 岡本和久 氏 (I-O ウェルス・アドバイザーズ株式会社 代表取締役)

慶応大学経済学部卒。大手証券会社入社、ニューヨーク現地法人、情報部などで証券アナリスト・ストラテジスト業務に従事、1992年、現在のパークレイズ・グローバル・インベスターズ日本法人を設立、2005年まで13年間代表取締役社長として年金運用業務に携わる。2005年5月、個人投資家向け投資セミナーを行なうI-O ウェルス・アドバイザーズ株式会社を設立、代表取締役社長に就任。

主な著書に「30歳からはじめる『品格のあるお金持ち』になれる資産形成マニュアル」など。



**村山甲三郎 氏（ありがとう投信株式会社 代表取締役）**

三井銀行（現、三井住友銀行）、ゴールドマン・サックス証券、CIBC ウッドガンディ証券、ストロングキャピタルマネジメントインターナショナル社に勤務。2004 年にありがとう投信株式会社の設立に参加し、代表取締役に就任。

著書に「長期運用時代の大本命！ファンドオブファンズ入門」。

**渋澤 健 氏（シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役）**

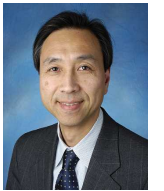
財団法人渋沢栄一記念財団理事、社団法人経済同友会幹事など。

JP モルガン、ゴールドマン・サックスなど外資系金融機関を経て、96 年米大手ヘッジファンドのムーア・キャピタルマネジメント（NY）入社。2001 年シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し、代表取締役に就任。

著書に「巨人・渋沢栄一の富を築く 100 の教え」など

**澤上篤人 氏（さわかみ投信株式会社 代表取締役）**

1970 年からスイスのキャピタル・インターナショナル社のファンド運用担当者を務めた後、スイスのピクテ銀行日本代表。1999 年に設立し、社長に就任したさわかみ投信は、日本における長期運用のパイオニアとして熱い支持を集めている。

**加藤 隆 氏（バンガード・グループ駐日代表）**

1977 年東京銀行入社。1984 年より資産運用業務に従事。インターセック・リサーチ、シュローダー・インベストメント、ABNアムロ・アセットを経て 2005 年 4 月より現職。その間、ファンドマネージャー、コンサルタント、営業担当役員、日本支社代表を歴任。

**<セゾン投信主催セミナー>**

日時 : 3月26日(水) 19:00~20:00 【東京】  
 テーマ : 「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」について  
 講師 : 当社運用部社員  
 場所 : セゾン投信会議室(住所:豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60・54F)  
 費用 : 無料

**<クレディセゾン・セゾン投信共催セミナー>**

日時 : 5月11日(日) 13:30~16:30 【東京】  
 テーマ : 自分らしく生きるための長期投資~豊かな未来への第一歩~  
 場所 : 日本青年館 大ホール(住所:東京都新宿区霞ヶ丘町7-1)

**プログラム****講演**

講師 木村剛氏(株式会社フィナンシャル 代表取締役社長)

**パネルディスカッション****コーディネーター**

木村剛氏(同上)

**パネリスト**

澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)

加藤隆氏(バンガード・グループ 駐日代表)

林野宏氏(クレディセゾン社長)

中野晴啓(セゾン投信社長)

費用: 無料

本セミナーへの参加のお申込みは2008年3月18日からとなります。

セミナーの詳細、お申込につきましては当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。  
URL <http://www.saison-am.co.jp>  
セミナーに関するお問合せ先  
セゾン投信お客様窓口 TEL 03-3988-8668 (9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

<セゾン投信役職員が講師として参加予定のセミナー>

かいたく投信主催セミナー 長期投資と独立系投信会社が日本を変える！

日時 : 2008年3月23日(日) 13:30~16:30  
場所 : 弘済会館 6F 「蘭」(住所:東京都千代田区麹町5-1)  
会費 : 1,000円

詳しくは当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

**ご留意事項**

上記セミナーにおきまして、セゾン投信が設定、運用、販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。ご購入に際しては、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

よくあるご質問

ファンドを解約した際の税制について教えてください。

当社が取扱うファンドは解約請求のみでの解約となり、買取は行なっておりません。

<解約益が出た場合>

ファンドを解約した際の解約益に対しては、配当所得として10%\*(所得税7%、地方税3%)が源泉徴収されます。

なお、解約益は他の株式や株式投資信託の売却損と損益通算することはできません。

\*平成21年4月1日以降は20%となります。

<解約損が出た場合>

ファンドを解約した際の解約損は「みなし譲渡損」として他の株式や株式投資信託の売却益と損益通算することができます。その場合は、お客様ご自身での確定申告が必要となります。

特定口座の取扱いがありますか？

当社では特定口座のお取扱いはございません。

年間取引報告書はありますか？

A: 当社では特定口座のお取扱いがないため、年間取引報告書は作成しておりません。確定申告をする場合はお取引の都度交付しております「取引報告書」をご参照の上、お客様ご自身で確定申告書をご作成ください。

取引報告書が届かないのですが

総合取引口座開設時に「取引報告書の書面の電子交付に関する承諾書」にご捺印いただいておりますと、「取引報告書」等は電子交付となり書面ではお送りしておりません。セゾン投信ネット取引にログインの上、ご自身でご確認ください。

(確認方法)

「ログイン」「口座管理」「電子交付」「取引報告書閲覧」「以上の条件で、報告書の一覧を表示する」別画面でPDFファイルが起動。

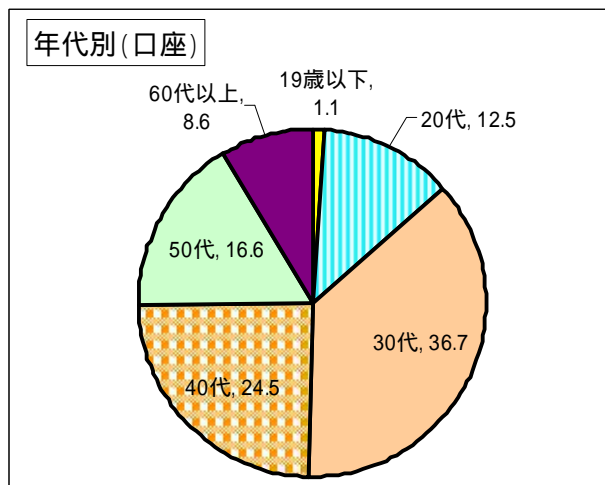
\*IE(インターネットエクスプローラ)のツールの設定で「ポップアップブロック」という機能を「無効」にしてご利用ください。

税制、確定申告につきましてはお近くの税理士にご相談ください。当社にお問合せいただきましてもお答えできない場合がございます。

<お問合せ先> セゾン投信お客様窓口

TEL: 03-3988-8668(9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

### セゾン投信 会員数 (2008年2月末日)



### 22,971 口座

TOPICS:

当社がファンドの設定を行なってから間もなく1年となります。この1年間は22,971名という多くの方から口座を開設いただきました。秋から始めた未成年の方からの口座開設も、半年を経過し多くの方からお申込みをいただいております。

法人口座データ除く

### 当社のファンドに係るリスクについて

当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 当社のファンドに係る費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

### <セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>

#### 申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

#### 解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

#### 保管期間中に間接的にご負担いただく費用

##### 信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4935%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.77%±0.02%（概算）となります。

##### その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

### <セゾン資産形成の達人ファンド>

#### 申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

#### 解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

#### 保管期間中に間接的にご負担いただく費用

##### 信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.567%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.3%±0.2%（概算）となります。

##### その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。